



発行日 2023年4月10日 **64号**
発行 相原まちづくり協議会
責任者 理事長 横溝 文雄
所在地 町田市相原町 1691
電話 042 (774) 7062
<https://machida-aihara.info>
『町田市相原町』『相原 お知らせ』で検索

相原まちづくり協議会講演会 開催

2月25日(土)、堺市民センターで第24回相原まちづくり講演会を開催しました。講師は相模原市立博物館の元館長 大貫英明氏、テーマは「境川北部周辺の物語」で、約100名の参加がありました。

内容は、

1. 遺跡や遺物から地域の歴史を科学する
2. 史料から地域の歴史を科学する
3. 伝承から地域の歴史を科学する

でした。

1では、境川上流のフロンティア、ヤマトとのかかわり、古代国家への組織化、2では、横山党、南北朝・室町期、戦国期、北条氏照書状など、3では近世の境川上流域、新田開発と武蔵小山村などの説明があり、古くから数々の歴史があるこの地域の全体像を知るまたとない機会になりました。



桜祭り

3月25日(土)から4月2日(日)まで、相原中央公園で桜祭りが開かれました。雨のスタートでしたが桜はほぼ満開となっていました。26日予定されていたミニSLの運行は雨天のため中止。竹灯籠は25日夕から点灯されました。

町田市制60周年を記念して平成30年(2018年)に植えられた5本の「三春しだれ桜」は、去年は管理棟前の1本、今年は芝広場の2本が咲き始めました。

松日楽正敏氏 ご逝去

一般財団法人相原保善会理事長、相原歴史文化研究会会長など、多方面でご活躍中の松日楽正敏氏(72歳)が3月8日にご逝去されました。

これまでの数々のご貢献に感謝するとともにご冥福をお祈りいたします。 合掌



相原まちづくり協議会は、11町会・自治会から推薦された理事・監査で運営されています

まちだ福祉〇(まる)ごとサポートセンター堺 開設

2023年1月4日から堺市民センター隣りに、町田市社会福祉協議会が相原町・小山町・小山ヶ丘地域のサテライト事業所を開所しました。堺地区の地域福祉の拠点となり、“福祉の身近な相談窓口”として本格稼働しています。

町田市社協の事業の一部(ボランティア活動)に関する相談、食品寄付を受付けるフードバンクまちだ、ファミリーサポートセンターの出張相談や受付、募金・社協会費の受付)を実施します。

また、地域福祉コーディネーターが常駐し、地域の方から寄せられた福祉的な相談を受け止め、解決に向けて一緒に考えていきます。

以下は相談の一例です。

- ・ひとり暮らしで頼れる人がいない
- ・わが子の行く末が心配
- ・ひきこもりの家族がいる
- ・家族の介護を子どもが行っている
- ・育児と介護で大変
- ・地域に心配な方がいる

このような福祉の困りごとを抱えていて、どこに相談してよいか悩まれている方は、地域福祉コーディネーターへぜひご相談ください。

【 まちだ福祉^{まる}〇ごとサポートセンター堺 】

町田市相原町 796-12 セントラルコート相原 1階
 電話番号：042-703-0430/FAX：042-703-0440
 Mail: marugoto-sakai@machida-shakyo.or.jp
 開所日時：月曜日～土曜日 8:30～17:00



桜の苗木を植樹(相原中央公園)

3月、相原中央公園の桜の丘に、相原小学校、ゆくのき学園大戸小学校の6年生が桜の苗木を植樹しました。成人になったころには花が咲いているかな？



駅前の整備状況(町田市 HP 等から)

東京都が実施する大戸踏切の立体交差化の用地買収も逐次進められていますが、町田市が実施する東口の街づくりも2021年度から用地取得が始まり早いところでは2023年度からの整備工事開始を目途に進められています。東口駅前広場はJR東日本から市が用地を取得し、ロータリーなどを整備する構想だそうです。完成予定は2027年度末？

▶関連する町田市の Web サイト(ホームページ)

東口の街づくり

西口の街づくり



サイゼリヤ跡地

サイゼリヤの跡地に、「在宅ホスピス町田相原」(在宅型有料老人ホーム)が開業しています。看護・介護・医療による対応が24時間可能で、医療依存度の高い方を受け入れ、最期まで丁寧にサポートするそうです。2023年2月7日より入居を受入ています。

相原まちづくり協議会のサイト
(ホームページ)

